青年等就農計画認定申請書

記入例

令和　　年　　月　　日

白浜町長　様

申請者住所　　和歌山県西牟婁郡白浜町○○-○○

夫婦の場合は氏名・生年月日を連記する。

氏名　　白浜　太郎　　　（印）

昭和・平成××年××月××日生（××歳）

　農業経営基盤強化促進法（昭和55年法律第65号）第14条の４第１項に基づき、次の青年等就農計画計画の認定を申請します。

|  |
| --- |
| 青　年　等　就　農　計　画 |
| 就　農　地 | 白浜町○○○ | 農業経営開始日 | 令和××年××月××日 |
| 就農形態（該当する形態にレ印） | 　□新たに農業経営を開始　□親（三親等以内の親族を含む。以下同じ。）の農業経営とは別に新たな部門を開始　□親の農業経営を継承　　　　　　□全体、□一部　　　　　　　継承する経営での従事期間　　　年　　ヶ月 |
| 目標とする営農類型（備考の営農類型の中から選択） | 施設野菜＋水稲５年後の目標が所得320万円以上、労働時間2,000時間以上を達成する必要があります。 |
| 将来の農業経営の構想 |  |
| （年間農業所得及び年間労働時間の現状及び目標） |
|  | 現　状 | 目　標（令和××年） |
| 年間農業所得 | ×，×××千円 | ３，２００千円 |
| 年間労働時間 | ×，×××時間 | ２，０００時間 |
| ③農業経営の規模の拡大に関する目標 | 作目・部門名 | 現　状 | 目　標（令和××年） |
| 作付面積飼養頭数 | 生　産　量 | 作付面積飼養頭数 | 生　産　量 |
| 施設トマト施設きゅうり水稲 | 20a20a400a | 24,000kg12,000kg20,400kg | 25a25a500a | 30,000kg15,000kg25,500kg |
| 経営面積合計 | 440a |  | 550a |  |
|  | 区　分 | 地目 | 所 在 地(市町村名) | 現　　　状 | 目　標（令和××年） |
| 所有地 | 田畑 | 白浜町○○地区 | 400ａ20ａ | 400ａ20ａ |
| 借入地 | 田畑 | 白浜町○○地区 | ａａ | 100ａ5ａ |
| 特定作業受託 | 作目 | 作　 業 | 現　　　状 | 目　標（令和××年） |
| 作業受託面積 | 生産量 | 作業受託面積 | 生産量 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| 作業受託 | 作　　目 | 作 　　業 | 現　　　状 | 目　標（令和××年） |
|  |  |  |  |
| 単　　　純　　　計 |  |  |
| 換　　　算　　　後 |  |  |
| 農畜産物の加工・販売その他の関連・附帯事業 | 事 業 名 | 内　容 | 現　　　状 | 目　標（令和××年） |
|  |  | ・農畜産物を原料又は材料として使用して行う製造又は加工・農畜産物の貯蔵、運搬又は販売・農業生産に必要な資材の製造等について記入してください。 |  |
| 生産方式に関する目標 | 機械・施設名 | 形式、性能、規模等及びその台数 |
| 現状 | 目　標（令和××年） |
| トラクター田植機コンバイン乾燥機トラック農機具庫ハウス現状及び目標時に所有する主な機械・施設について、その形式・性能・規模毎に台数を記入する。リース、レンタル共同利用による場合は、その旨も記入する。 | 2トン　１台50㎡　１等 | 46PS　１台4条　１台4条刈　１台40石　１台2トン　１台50㎡　１等2,500㎡　　　 |
| 経営管理に関する目標 | 自ら複式農業簿記を記帳し、経営と家計を明確に分離する。簿記記帳、経営内役割分担、経営形態の近代化（法人化）などを記入する。 |
| 農業従事の様態等に関する目標 | 臨時雇用を導入し、休日制の実施。簿記記帳、経営内役割分担、経営形態の近代化（法人化）などを記入する。家族経営協定を締結している場合には、その旨と協定に基づく家族間の役割分担等の内容を記入する。 |
| 目標を達成するため必要な措置 | 事業内容(施設の設置・機械の購入等) | 規模・構造等 | 実施時期 | 事業費 | 資金名等 |
| トラクター田植機コンバイン乾燥機ハウス | 46PS　１台4条　１台4条刈　１台40石　１台2,500㎡ | 令和××年××月令和××年××月令和××年××月令和××年××月令和××年××月 | ××××千円××××千円××××千円××××千円××××千円 | 自己資金就農資金就農資金自己資金経営体育成 |
| 農業経営の構成 | 氏名（法人経営にあっては役員の氏名） | 年齢 | 代表者との続柄（法人経営にあっては役職） | 現状 | 見通し |
| 担当業務 | 年間農業従事日数(日) | 担当業務 | 年間農業従事日数(日) |
| 白浜　太郎 | 35 | （代表者）本人 |  |  | 全般 | 250 |
| 白浜　花子 | 33 | 妻 |  |  | 作業補助経理 | 250 |
|  |  |  |  |  | ８時間を１日としてください。 |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 雇用者 | 常時雇（年間） | 実人数 | 現状 | ０人 | 見通し | ０人 |
| 臨時雇（年間） | 実人数 | 現状 | ０人 | 見通し | １人 |
| 延人数 | 現状 | ０人 | 見通し | ２０人 |

○農業経営基盤強化促進法第４条第２項第２号に掲げる者及び法人の役員（同号に掲げる者に限る。）が有する知識及び技能に関する事項

|  |  |
| --- | --- |
|  | 経　　　　　歴 |
| 職務内容 |  |
| 勤務機関名 |  |
| 在職期間 | 年　　月　～　　　年　　月 |
| 上記の住所 |  |
| 退職年月日 |  |
| 資格等 |  |
| 農業経営に活用できる知識及び技能の内容 |  |

注：法人の場合は、役員(農業経営基盤強化促進法第４条第２項第２号に掲げる者に限る。)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **参考**技術・知識の習得状況 | 研修先等の名称 | 所在地 | 専攻・営農部門 |
| 和歌山県農林大学校 | 和歌山県かつらぎ町 | 園芸学科野菜コース |
| 研修等期間 | ××年××月　～　　　××年××月 |
| 研修内容等 | ・野菜栽培技術等の実習・教養科目及び農業簿記等の経営経理に関する講義受講　等 |
| 活用した補助金等 |  |

注：研修カリキュラム等を添付すること。

　　法人の場合は、役員（農業経営基盤強化促進法第４条第２項第１号及び第２号に掲げる者に限る。）ごとに作成すること。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **参考**他市町村の認定状況 | 認　定　市　町　村　名 | 認定年月日 | 備　　　考 |
|  |  |  |
|  |  |  |